

「ご意見を募集！」



中心市街地活性化基本計画



めざすは 城下町ルネッサンス

市では、中心商店街の再生をめざして「中心市街地活性化基本計画」づくりに取り組んでおり、このたび原案ができあがりました。この計画が内閣総理大臣に認定されることにより、国の支援制度などを活用した多くの事業実施が見込まれます。基本計画のコンセプトは、「千秋公園(久保田城跡)と連携した城下町ルネッサンス(中心市街地再生)」です。

掲載しているおもな事業

中通一丁目地区市街地再開発事業
「千秋公園と一体となった街なかオアシス」を開発コンセプトに、文化と交流の拠点を形成します
千秋公園整備事業
歴史ゾーン(本丸広場) 外堀エリア、黒門の整備
買物ポイントによる駐車場無料システム
買い物金額に応じて発行される駐車場ポイントカードで、中心市街地にある多くの駐車場が無料で利用できるシステムを導入します

計画の原案は

こちらでご覧いただけます

窓口で：市役所1階の市民相談室 土崎支所 新屋支所 河辺市民センター 雄和市民センター アルヴェー1階の市民サービスセンター ホームページで：秋田市ホームページの「トピックス」もしくは「秋田市市勢活性化推進本部のページ」から

原案をご覧になり、「意見票」を
2月14日まで送ってください



計画へのご意見は1月21日(月)から2月14日(木)必着(まで、右記の窓口やホームページにある意見票に書いて、郵送かファクス、Eメールで市勢活性化推進本部へお寄せください。なお、いただいたご意見は、住所・氏名など個人情報を除いて、秋田市ホームページで公表します。

ご意見は...
〒010-8560 秋田市役所
市勢活性化推進本部 ☎(866)2028
ファクス(866)2458
Eメール to-hqac@city.akiita.akita.jp

景観マップ



あなたのお気に入りをお教えてください

「景観マップ」は、秋田市の良い景観(風景、眺め、まちなみなど)を地図にまとめたものです。市では、この景観マップを通じて、「秋田の魅力」をみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。このマップの案に追加したい景観や、載っている景観の感想など、みなさんのご意見をお寄せください。

景観マップの案はこちらでご覧いただけます

秋田市役所(市民談話室・都市総務課) 土崎支所 新屋支所 河辺市民センター 雄和市民センター アルヴェー1階の市民サービスセンター・3階の市民交流サロン) 各公民館・地域センター 市立図書館明徳館・土崎・新屋・河辺・雄和) マップの案はホームページから入手できます。秋田市ホームページの「トピックス」または「都市総務課のページ」から

1月31日(木)まで、マップの閲覧場所にある提出用紙に書いて意見箱に入れるか、「景観マップへの意見」と明記したうえ、ご意見、お住まいの地区、性別、年齢(何十歳代か)を郵送かファクス、Eメールで都市総務課へ送ってください。
〒010-8560 秋田市役所 都市総務課
☎(866)2332・ファクス(865)6957
Eメール to-urmn@city.akiita.akita.jp

『掃除機の訪問販売』

格安でハウスクリーニングしてもらったところ、高額な掃除機を勧められて、断り切れず契約してしまったという相談が寄せられています。



500円で換気扇の掃除をすると電話があり来てもらった。きちんと掃除してくれたが、「これを使えば簡単にいつでもきれいにしてくれる」と掃除機を勧められ契約した。落ち着いて考えてみると36万円と高額なうえ、重くて使うのも大変だ。解約したい。



電話で勧誘され、格安でハウスクリーニングをもらった。代金を支払おうとしたら、「掃除機を買ってくれたかたはクリーニング代を無料にする」と言われ、すぐに車から新品を運び込まれた。断りにくくなって契約したが、後から考えると48万円もする高額な買い物で納得できない。

消費生活相談は



秋田市消費者センター
tel(866)2016

消費者センターからアドバイス

訪問販売の際、業者はまず第一に販売目的を告げなければならないことが定められています
訪問販売による契約は、契約書を受け取った日から8日間はクーリング・オフ(無条件解約)ができます
「格安なサービス」「無料」の言葉には惑わされず、価格、機能、利用頻度などを十分に検討し、冷静に判断しましょう。必要ないときはキッパリと断りましょう

健康万歩計



今月のドクター
小泉ひろみ先生

(市立秋田総合病院 小児科科長)

このコーナーでは、みんなが健康で元気に過ごすために必要な、ドクターからのちょっとしたアドバイスを紹介します。

子どものこんな発熱 要注意!

子どもの症状で、ご家族が心配されることが多いのは「発熱」ではないでしょうか。病原体が体に侵入すると、体が反応して発熱します。発熱は生体の機能の一つですから、あまり心配しなくて良い場面も多いのですが、重い病気が交じっている場合もありますので、その大まかな見分け方をお伝えします。

以下のような発熱でなければ、夜間などは心地よくして休んでいただき、水分を取るようにして様子を観察してください。

- こんな発熱は病院へ
- ぐったりして元気がない。顔色が悪い
- 不機嫌。いらいらしている
- 呼吸困難。よだれを飲み込めない
- 意識がもうろうとしている
- 目の奥を痛がる
- おう吐や下痢がある
- けいれんを起こした



- 首が固い。首を痛がる
- 唇が乾燥している
- 尿量が減少して、泣いても涙が出ない
- 3か月未満児である

インフルエンザで発熱したときは...

ところで、今シーズンはインフルエンザの流行が早く、秋田での流行も心配されます。

インフルエンザで心配されるのは、インフルエンザ脳症です。インフルエンザの場合、熱性けいれんとの合併も多いので、鑑別が大変難しいケースもあります。インフルエンザでけいれんを起こした、高熱でうわごとを言う、見えないものが見えるなどの気になる様子が続く場合は医療機関を受診してください。

タミフル、リレンザといったインフルエンザの薬の投与も慎重にしたいところです。基本的には、予防のためにワクチン接種を行い、体の抵抗力を落とさないように、休養・栄養に心がけること、流行期にはうがい、手洗い、部屋の加湿を行うことが大切です。